

ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略 ファンド(為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

ブラックロック・ 米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド (為替ヘッジあり)

第13期末(2023年9月20日)	
基準価額	12,105円
純資産総額	5,468百万円
騰落率	1.0%
分配金	0円

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

ブラックロック・ 米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド (為替ヘッジなし)

第13期末(2023年9月20日)	
基準価額	18,396円
純資産総額	10,620百万円
騰落率	16.4%
分配金	0円

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

- 当ファンドは、投資信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記弊社ホームページの「ファンド・ETF情報」、「投資信託」から当ファンドのファンド名を選択することにより、当ファンドの「運用報告書(全体版)」を閲覧およびダウンロードすることができます。
- 「運用報告書(全体版)」は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

追加型投信/海外/株式 交付運用報告書

第13期(2023年9月20日決算)

作成対象期間(2023年3月21日~2023年9月20日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)」は、このたび、第13期の決算を行いました。

当ファンドは、米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として、米国の小型株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目標として積極的な運用を行います。当期につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過についてご報告いたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ブラックロック・ジャパン株式会社

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

運用報告書に関するお問い合わせ先

電話番号: 03-6703-4300

(受付時間 営業日9:00~17:00)

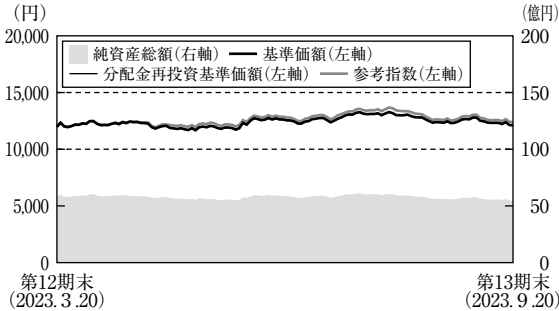
ホームページアドレス

www.blackrock.com/jp/

<ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジあり)>

◇運用経過

■当期中の基準価額等の推移について(第13期:2023年3月21日～2023年9月20日)



第13期首：11,983円

第13期末：12,105円(既払分配金0円)

騰落率：1.0%(分配金再投資ベース)

■基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額の期中騰落率は+1.0%となりました。「米国小型株式ビッグデータ戦略マザーファンド」が上昇したことが当ファンドのプラス要因となりましたが、為替市場での円安進展のなかで、為替ヘッジが当ファンドのマイナス要因となりました。

■組入ファンドの当期間中の騰落率

組入ファンド	騰落率
米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド	17.3%

* 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

* 参考指数は、ラッセル2000インデックス(税引後配当込み、円ヘッジ・円ベース)です。詳細につきましては後記をご覧ください。

* 分配金再投資基準価額および参考指数は、前期末の基準価額に合わせて指数化しています。

■ 1万口当りの費用明細

項目	第13期		項目の概要
	(2023. 3. 21～2023. 9. 20)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 99	% 0.799	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,424円です。
(投信会社)	(48)	(0.387)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(48)	(0.387)	販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(3)	(0.025)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	8	0.067	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(8)	(0.061)	
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(投資証券)	(1)	(0.005)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.001)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	5	0.042	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(4)	(0.029)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(印刷費用・監査費用等)	(2)	(0.013)	目論見書および運用報告書の作成・印刷費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用等の諸費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	113	0.908	

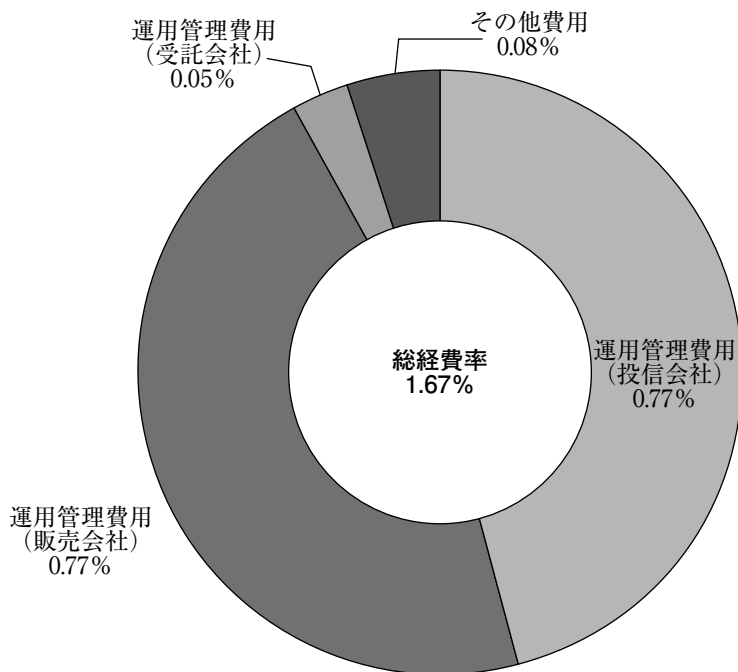
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



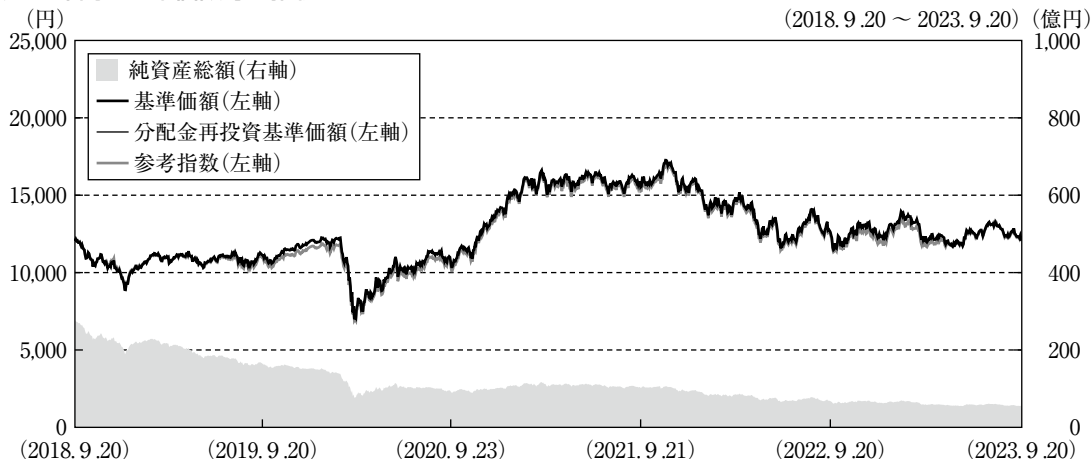
※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.67%です。

(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■最近5年間の基準価額等の推移について



(注)分配金再投資基準価額および参考指数は、2018年9月20日の基準価額をもとに指数化したものです。

*分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2018年9月20日 期初	2019年9月20日 決算日	2020年9月23日 決算日	2021年9月21日 決算日	2022年9月20日 決算日	2023年9月20日 決算日
基準価額(分配落) (円)	12,045	11,118	10,684	15,511	12,620	12,105
期間分配金合計(税込み) (円)	-	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	-	△ 7.7	△ 3.9	45.2	△ 18.6	△ 4.1
ラッセル2000インデックス(税引後配当込み、円ヘッジ・円ベース)騰落率(%)	-	△ 9.2	△ 4.7	46.3	△ 18.3	△ 3.1
純資産総額 (百万円)	27,298	16,454	9,245	10,200	6,788	5,468

*参考指数は、ラッセル2000インデックス(税引後配当込み、円ヘッジ・円ベース)です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

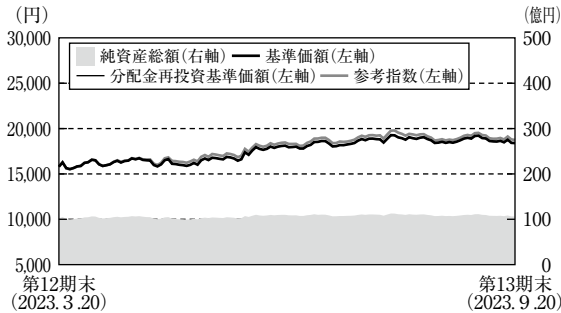
●参考指数に関して

ラッセル2000インデックスはラッセル・インベストメント・グループが開発した指数であり、著作権等の知的財産その他一切の権利はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。ラッセル・インベストメント・グループは、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

<ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジなし)>

◇運用経過

■当期中の基準価額等の推移について(第13期:2023年3月21日～2023年9月20日)



第13期首：15,803円

第13期末：18,396円(既払分配金0円)

騰落率：16.4%(分配金再投資ベース)

■基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額の期中騰落率は+16.4%となりました。当期、「米国小型株式ビッグデータ戦略マザーファンド」が上昇したことが当ファンドのプラス要因となりました。

■組入ファンドの当期間中の騰落率

組入ファンド	騰落率
米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド	17.3%

* 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

* 参考指数は、ラッセル2000インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)です。詳細につきましては後記をご覧ください。

* 分配金再投資基準価額および参考指数は、前期末の基準価額に合わせて指数化しています。

■ 1万口当りの費用明細

項目	第13期		項目の概要
	(2023. 3. 21～2023. 9. 20)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 141	% 0.799	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は17,602円です。
(投信会社)	(68)	(0.387)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(68)	(0.387)	販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(4)	(0.025)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	12	0.066	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(11)	(0.060)	
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(投資証券)	(1)	(0.005)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.001)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	6	0.036	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(5)	(0.028)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(印刷費用・監査費用等)	(1)	(0.008)	目論見書および運用報告書の作成・印刷費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用等の諸費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	159	0.902	

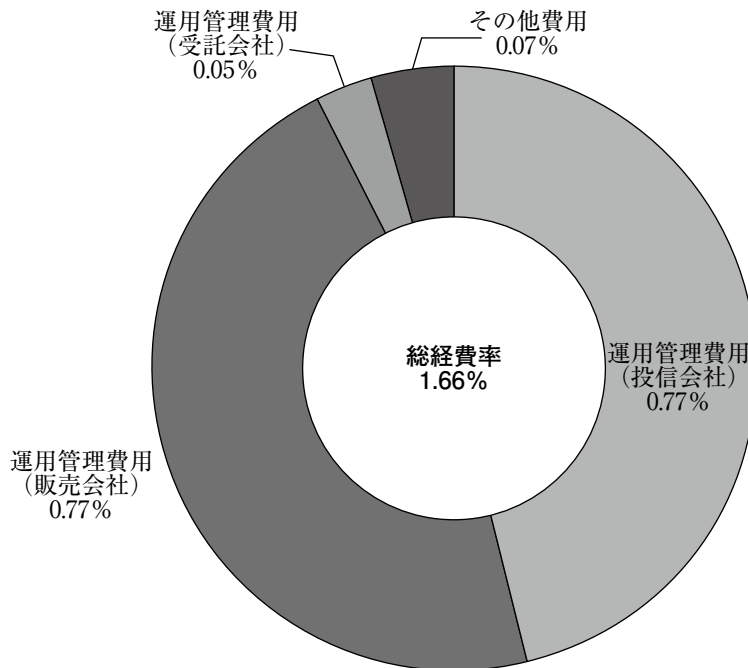
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



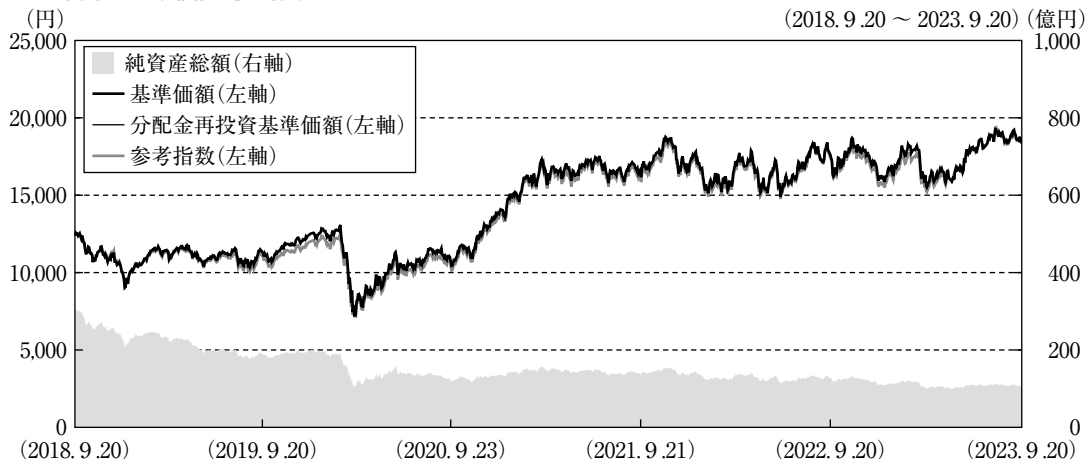
※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.66%です。

(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、2018年9月20日の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2018年9月20日 期初	2019年9月20日 決算日	2020年9月23日 決算日	2021年9月21日 決算日	2022年9月20日 決算日	2023年9月20日 決算日
基準価額(分配落) (円)	12,409	11,310	10,715	16,246	17,609	18,396
期間分配金合計(税込み) (円)	-	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	-	△ 8.9	△ 5.3	51.6	8.4	4.5
ラッセル2000インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)騰落率 (%)	-	△ 10.9	△ 5.8	53.0	9.6	5.1
純資産総額 (百万円)	30,227	18,957	12,229	13,695	12,776	10,620

* 参考指数は、ラッセル2000インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

●参考指数に関して

ラッセル2000インデックスはラッセル・インベストメント・グループが開発した指数であり、著作権等の知的財産その他一切の権利はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。ラッセル・インベストメント・グループは、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

投資環境について

当期(2023年3月21日から2023年9月20日まで)、米国の株式市場は米ドルベースで上昇しました。当期の株式市場は、米国の金融政策の動向に加え、米地銀の破綻やAI関連銘柄への買いの集中など様々な影響を受けました。米国金融政策のインフレ抑制重視が継続する中でISM等の景況感が悪化すると、金融引き締めによる景気鈍化懸念が強まるなどしました。また金融引き締めの影響もあり、地銀が破綻すると市場参加者のリスクテイク姿勢が悪化し、市場では質への逃避も発生しました。このように経済先行き見通しの不透明感が強い中で、明るいニュースとしてAI関連への期待が強まると、半導体等AI関連銘柄への買いが集中する一方で、それ以外の銘柄群には業績期待が高かったとしても買いが入りにくいなど二極化した市場環境となる場面もありました。

ポートフォリオについて

<ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジあり)>

当期、「米国小型株式ビッグデータ戦略マザーファンド」を高位に組み入れた運用を行いました。また、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りました。

<ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジなし)>

当期、「米国小型株式ビッグデータ戦略マザーファンド」を高位に組み入れた運用を行いました。

<米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド>

当期、ファンダメンタルズ、センチメントがともに苦戦しました。当期は、様々なイベントの影響から市場参加者のリスクテイク姿勢が変化するとともに、市場での銘柄選択トレンドが変化しました。各種イベントの影響が大きくなり、個別銘柄の業績などの企業ファンダメンタルズを度外視する動きもありました。このような市場環境に於いてファンダメンタルズでは、バリュエーション(割安・割高度合い)に着目する投資アイデアが有効性を発揮したものの、財務や企業体質等に着目した投資アイデアは苦戦しました。特に金利が上昇するなかで割高銘柄が売られ割安銘柄が好まれるような動きをバリュエーションに着目する投資アイデアが上手く捉えました。しかし、従業員満足度や企業が従業員に提供する福利厚生に着目する投資アイデアなどが苦戦しました。センチメントでは主に今後の業績期待に着目する投資アイデアが苦戦しました。決算発表時の経営陣のコメントを機械学習により分析し、経営陣

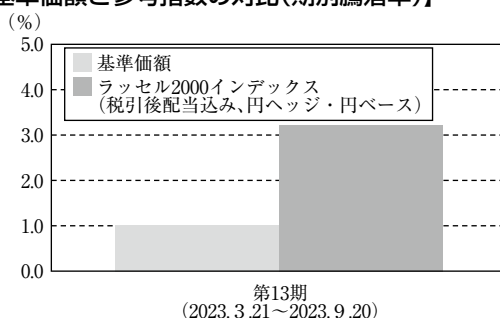
のセンチメントを評価する投資アイデア、決算サプライズに着目した投資アイデア、そしてインターネット上の検索動向に着目した投資アイデアなどが苦戦しました。

ベンチマークとの差異について

<ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジあり)>

当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。後記のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

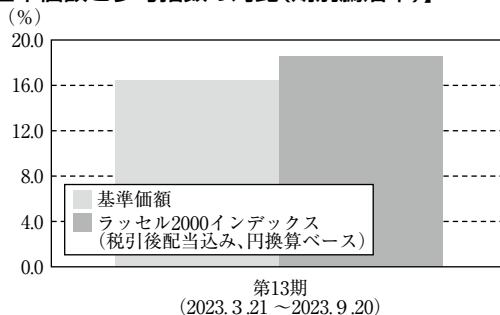
【基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)】



<ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジなし)>

当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。後記のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

【基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)】



分配金について

＜ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジあり)＞

収益分配につきましては、見送りとさせていただきます。留保益の運用につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期 2023年3月21日 ～2023年9月20日
当期分配金(税込み)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	5,971

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

＜ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジなし)＞

収益分配につきましては、見送りとさせていただきます。留保益の運用につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期 2023年3月21日 ～2023年9月20日
当期分配金(税込み)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	8,396

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針について

＜ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジあり)＞

引き続き、「米国小型株式ビッグデータ戦略マザーファンド」を高位に組入れた運用を行う方針です。また、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図る方針です。

＜ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジなし)＞

引き続き、「米国小型株式ビッグデータ戦略マザーファンド」を高位に組入れた運用を行う方針です。

＜米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド＞

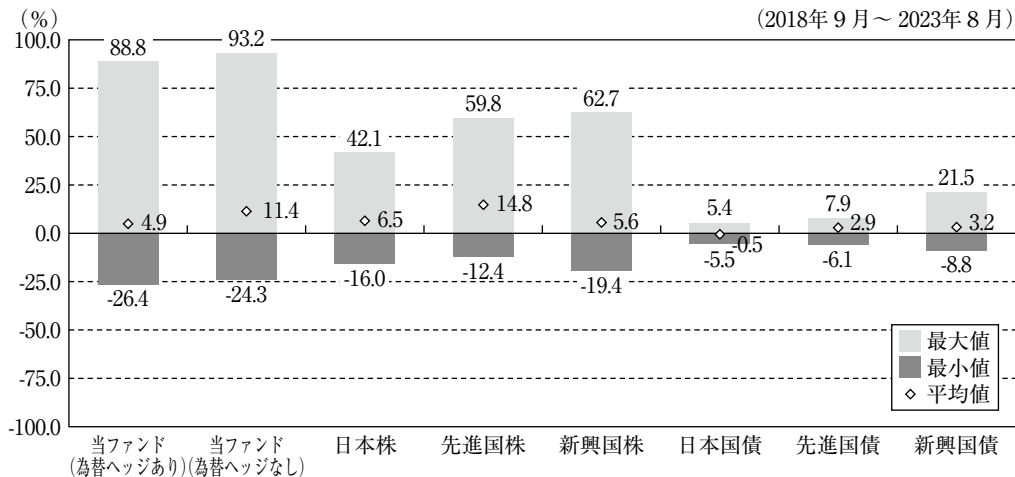
当ファンドでは、引き続き、ビッグデータ等を活用し、ブラックロック・グループが独自に開発した計量モデルにより企業の収益成長や割安度等に着目し、相対的に投資魅力度が高いと判断される銘柄へ投資します。また、有望な銘柄の選定のみならず、取引コスト、市場環境に応じた取るべきリスク量も勘案して運用を行っていく方針です。

◇当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2027年5月28日まで(設定日:2017年5月22日)	
運用方針	米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド受益証券(以下「親投資信託」といいます。)への投資を通じて、主として、米国の小型株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目標として積極的な運用を行います。	
主要投資対象	子投資信託	【ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)】 親投資信託の受益証券を主要投資対象とします。
	親投資信託	【米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド】 米国の小型株式を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①親投資信託の受益証券を通じて、主として、米国の小型株式に投資を行います。</p> <p>②主として、ブラックロック・グループが独自に開発した計量モデルを活用しながら、企業の収益成長や割安度等に着目し、相対的に投資魅力度が高いと判断される銘柄へ投資します。</p> <p>【ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジあり)】</p> <p>③実質外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。</p> <p>【ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジなし)】</p> <p>③実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>④親投資信託の受益証券を通じて、効率的な運用や組入比率の調整等を目的として有価証券先物取引等へ投資する場合があります。</p> <p>⑤ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ、エイ。(BlackRock Institutional Trust Company, N.A.)に外国株式等(短期金融商品を含みます。)にかかる運用の指図に関する権限を委託します。</p> <p>⑥資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。</p>	
分配方針	<p>年2回の毎決算時(原則として3月20日と9月20日。休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>■経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買損益(繰越欠損補填後、評価損益を含みます。)等の全額を分配対象額の範囲として分配を行います。</p> <p>■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。</p> <p>■留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p> <p>※基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないこともあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>	

(参考情報)

◇代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

* 上記は、2018年9月～2023年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 上記の騰落率は直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

* 当ファンドについては設定日以降のデータが5年分に満たないため、実在するデータのみの記載となっています。したがって、代表的な資産クラスとの比較対象期間が異なります。

* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

* 各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

先進国株・・・MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

日本国債・・・NOMURA-BPI国債

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

新興国債・・・J.P.モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

<各指数について>

東証株価指数(TOPIX)(配当込み)は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有する我が国を代表する指数です。東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値および東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る商標又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る商標又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCI Inc.が開発、計算した株価指数です。MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)は日本を除く世界の主要先進国の株式を、また、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は新興国の株式を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、日本国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。同指数に関する知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI国債を用いて行われるブラックロック・ジャパン株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

J.P.モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、新興国の現地通貨建ての国債を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しています。

<ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジあり)>

◇ファンドデータ

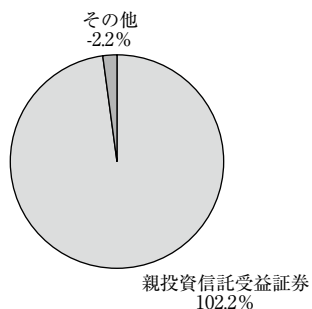
■当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

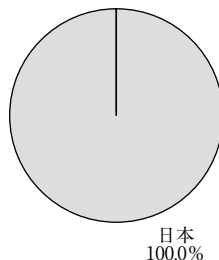
	比率
米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド	102.2%
その他	- 2.2

(注) 比率は第13期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

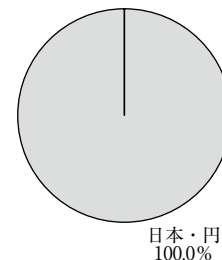
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は第13期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

■純資産等

項目	当期末	
	2023年9月20日	
純資産総額	5,468,728,820円	
受益権総口数	4,517,612,044口	
1万口当り基準価額	12,105円	

* 当期中における追加設定元本額は141,972,503円、同解約元本額は464,828,553円です。

<ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジなし)>

◇ファンドデータ

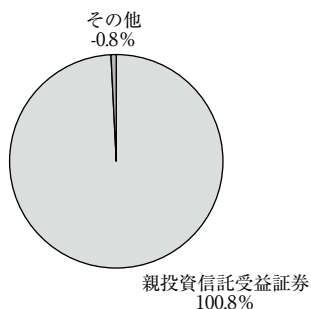
■当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

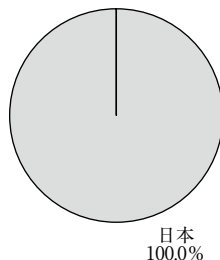
	比率
米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド	100.8%
その他	-0.8

(注) 比率は第13期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

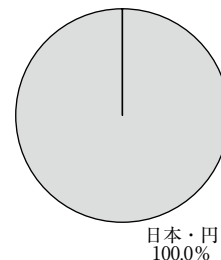
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は第13期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

■純資産等

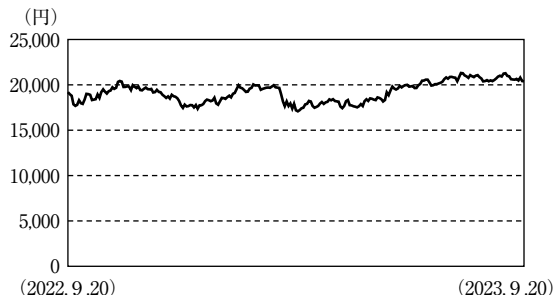
項目	当期末
	2023年9月20日
純資産総額	10,620,798,244円
受益権総口数	5,773,318,679口
1万口当り基準価額	18,396円

* 当期中における追加設定元本額は28,422,644円、同解約元本額は704,048,846円です。

■組入上位ファンドの概要

◆米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド

○基準価額の推移



○上位10銘柄

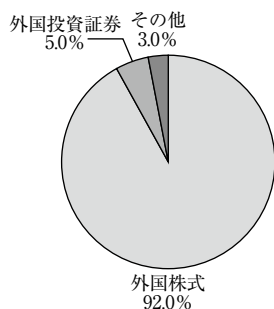
銘柄名	通貨	比率
MURPHY OIL CORP	米・ドル	1.3%
COMMERCIAL METALS CO	米・ドル	1.1
GROUP 1 AUTOMOTIVE INC	米・ドル	1.0
EMCOR GROUP INC	米・ドル	1.0
BOISE CASCADE CO	米・ドル	1.0
ATKORE INC	米・ドル	1.0
HEARTLAND FINANCIAL USA INC	米・ドル	0.9
HOULIHAN LOKEY INC	米・ドル	0.9
WATTS WATER TECHNOLOGIES-A	米・ドル	0.9
RLJ LODGING TRUST	米・ドル	0.9
組入銘柄数	599銘柄	

○1万口当りの費用明細

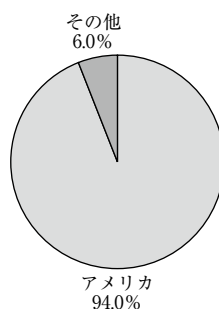
(2022.9.21～2023.9.20)

項目	当期
	円
(a) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション) (投資証券)	22 (20) (0) (2)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資証券)	0 (0) (0)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	9 (9) (0)
合計	31

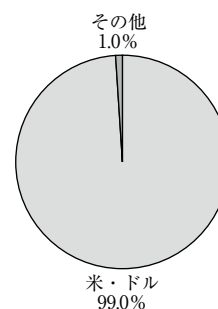
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当りの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 1万口当りの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については2ページ(1万口当りの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 通貨別配分のデータは実質為替組入比率を記載しております。

(注5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

*組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。